

『大上地区社協』ニュース



■ No.111

■平成30年12月発行

■大上地区社会福祉協議会

■発行責任者 今井 和治

地区社協研修会で『厚木精華園』の見学を実施

大上地区社協では、30年度役員研修会として11月5日(月)障害者施設の『厚木精華園』の見学を実施しました。

当日は市社協の大上担当者と16人の理事が参加して市所管のマイクロバスを利用して行われました。

厚木精華園は主に高齢知的障害者を対象に、支援、生活介護、短期入所の事業を展開しています。現在40代から80代までの252名の方が利用されており、最年長者は89歳とのことです。【それぞれの人の尊厳を守り、豊かな暮らしをサポートする】という理念で、障害者年金と介護保険を併用し高齢になっても安心した生活ができるよう支援されています。

生活面では入所支援、生活介護、日中一時支援のほかにグループホームなどそれぞれの方に寄り添ったサポートをしています。さらに食事面では普通食、一口大、きざみ、ミキサー食、くちどけ食と分かれており、状況の変化に即応できる体制に心を打たれました。



集合写真



研修の様子

北の台小学校わいわいサークル

10月27日(土)心配されていた雨も上がり、恒例の地域交流事業としての「わいわいサークル」が、開催されました。餅つき、玉こんにゃく、焼きそばなどの販売に加え、綾北消防分団の協力で消防車の展示もありました。10時に北の台中学校・ブラスバンド部の演奏で始まったこのイベントに、大上地区社協では【スライム】で参加し、赤、黄、緑の3色を用意しましたが、12時半には全て終わってしまう人気でした。



人気のスライム



綾北小学校地域ふれあいフェスティバル

第21回となる地域ふれあいフェスティバルは11月17日(土)10時から行われました。

大上地区社協は、ゲームコーナーの中で【ストラックアウト】を担当し、元気に投げる子供さんのコントロールとパワーに感心しながら、ボール拾いのお手伝いをしました。



ストラックアウトの様子



着物リフォーム展

12月9日(日) 10:00~15:00 「深谷大上ふれあいの家」で開催
お誘いあわせてお越しください。

井戸端会議

12月20日(木) 18:30~ 大上自治会館
外出支援フォーラム 『高齢者の移動・外出支援』